

指定管理者施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート(平成30年度事業分)

1 施設の概要

施設名	山梨県立男女共同参画推進センター (びゅあ富士)	所管課	県民生活部 県民生活・男女参画課
所在地	都留市中央3-9-3	設置年月日 (改築年月日等)	平成2年12月25日
管理方式	公益財団法人やまなし文化学習協会		
設置根拠 (法律、条例等)	山梨県立男女共同参画推進センター設置及び管理条例		
設置目的	県民に男女共同参画に関する学習の機会と交流の場を提供し、もって男女共同参画の推進に資することを目的とする。		
主な施設内容 (定員等)	○敷地面積 3,853.59㎡ ○建築面積 1,124.65㎡ ○延床免責 2,340.40㎡ ○建物の構造 鉄筋コンクリート造り、地上3階建て ○施設の内容 ・1階 団体連絡室(定員:50人)、視聴覚・音楽室(定員:70人)、交流コーナー、託児室、相談室、保健室、事務室 ・2階 工芸・美術室(定員:40人)、調理実習室(定員:40人)、茶華道室(定員:40人)、レクリエーション室(定員:40人)、図書室(定員:16人) ・3階 大研修室(定員:250人)、小研修室(定員:45人)		
主な業務内容	(1) 利用の承認に関する業務 (2) 施設及び設備器具の維持保全に関する業務 (3) 男女共同参画に関する学習機会と交流の場の提供に関する業務		

2 類似施設・近隣施設

名称 施設内容 利用状況等	(1) 都留市うぐいすホール (2) 都留市まちづくり交流センター
------------------------------	--------------------------------------

3 利用状況

単位:人、%

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度 (目標値)
利用者数	入館者数	44,729	44,902	44,600	
	事業参加者数	13,597	13,443	13,360	
	利用者数合計	58,326	58,345	57,960	
	目標値	59,900	60,000	60,000	58,000
	目標値設定の考え方 及びその理由	対前年度実績概ね3%増			平成29年度までの 過去4年間の 実績をもとに設 定
	対28年度比		100.0%	99.4%	
利用率	36.3%	36.2%	35.6%		

4 指定管理業務の収支状況

単位:円、%

		平成29年度	平成30年度 (計画値)	平成30年度 (実績値)	令和元年度 (計画値)
収入	施設利用料	3,846,340	3,600,000	3,712,500	3,633,000
	指定管理者委託料	29,889,176	29,175,000	29,349,484	29,448,008
	その他	2,172,938	2,520,000	2,930,492	3,693,000
	収入合計(A)	35,908,454	35,295,000	35,992,476	36,774,008
支出	人件費	16,180,280	16,403,000	16,610,531	16,923,000
	県への納付金				
	管理運営費	19,524,084	18,892,000	19,518,353	19,851,008
	うち外部委託費(B)	5,395,140	5,500,000	5,580,922	5,500,000
	支出合計(C)	35,704,364	35,295,000	36,128,884	36,774,008
収支差額(A-C)		204,090		△ 136,408	
外部委託比率(B÷C)		15.1%	15.6%	15.4%	15.0%
利用者一人当たりの経費		512.3	486.3	506.4	507.7

5 利用者満足度(アンケート様式は別添のとおり)

実施方法等	実施時期:平成30年4月～平成31年3月 実施方法:施設利用者へのアンケート 回答数:920人(利用者アンケート:400人、事業アンケート:520人)
-------	---

単位:%

調査項目	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満
施設設備の充実度	83.2%	16.0%	0.3%	0.5%
施設・設備の整備状態	86.7%	12.8%	0.5%	
サービスの内容	86.2%	13.8%		
事業	86.2%	13.8%		
施設全般の満足度	85.6%	14.1%	0.2%	0.1%

利用者の意見	<p>【施設・サービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マイクの調子が悪かったです。 ・事前の予約やその後の対応など、とてもいねいで大変助かりました。 ・1階ロビーでさつき展を開催できました。作品等から落ちるごみをすぐに清掃していただいて、快適に運営できました。有難うございました。
利用者の意見への対応	<p>【施設・設備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用後、設備を確認し適切な設定に復旧した。

6 評価結果

	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	<p>法令、業務計画に基づき、施設の適正な管理・運営に努めた。利用者からの要望や館内点検により設備等の不具合が判明した際は、速やかに修繕を実施した。</p> <p>大規模災害を想定した防災訓練、消防訓練を実施するとともに、施設内の避難誘導路の点検を実施した。さらに、利用者の安心・安全を図るため、こまめな館内巡回を行い防犯体制の強化に努めた。</p>	<p>業務仕様書、業務計画書に基づき、施設の維持管理業務が適切に実施されている。</p> <p>引き続き、利用者の安全確保のため、避難経路の環境整備を図るとともに、内容を重視した実践的な防災訓練や、あらゆる場面を想定した防犯体制の強化に努めること。</p>
運営業務	<p>設置及び管理条例、施設利用及び利用料金に関する事務取扱要綱、業務計画書に基づき適正に業務を執行した。</p> <p>企画事業については、男女共同参画の推進を図るため、管内市町村に設置された男女共同参画推進委員会や市町村担当者と連携した「男女共同参画ネットワークセミナー」や女性の活躍を後押しする「小さな手仕事マルシェ」など多彩な講座を開催した。</p>	<p>業務計画書等に基づき適正に執行されている。</p> <p>企画事業については、地域における男女共同参画の推進の重要拠点として、県民や市町村の取組を支援するほか、女性の活躍推進などの社会状況を踏まえた事業や、様々な課題解決に向けた実践的な活動を積極的に実施している。</p> <p>引き続き、それぞれの地域のニーズを踏まえながら、市町村や地域で活動する団体、管内の大学等と連携し、地域における様々な課題解決に向けた実践的な事業展開を進めること。</p>
利用状況	<p>施設利用者は、44,600人と前年度とほぼ同程度の利用であった。</p> <p>施設内で開催した事業参加者数についても13,360人と前年とほぼ同様の結果であった。そのうち出前講座をはじめとした施設外で開催したアウトリーチ事業は2,724人と800人余り増加しており、地域の男女共同参画推進に大きく貢献したものと考える。</p>	<p>入館者数、利用者数ともに、前年度とほぼ同程度であった。</p> <p>センターの利用者増に取り組みとともに、若年層に事業への参加を促すため、今後も魅力的な事業の企画やPRの手法、SNSの発信時期など、効果的な方法を検討すること。</p>
収支状況	<p>施設利用料収入は前年度より3.5%減少した。支出については、修繕費、支払手数料などが削減されたものの、職員の昇給や通勤手当の増加等に伴う人件費の増加、猛暑による光熱水費の増加などにより、全体としては40万円余り増加した。</p>	<p>支出額が収入額を上回っている。支出の増加は、職員の昇給や通勤手当の増額等に伴う人件費の増加や猛暑による光熱水費の増加によるものであり適正と認められるが、引き続き効率的な施設運営に務めること。</p>
自主事業	<p>地域の男女共同参画拠点である施設を多くの県民が認知し、親しみをもっていただき、将来的な男女共同参画への関心と理解を深める導入とする事業を開催した。9事業を開催し、226人の方に参加いただいた。</p>	<p>自主事業は、センターの周知と、参加者を男女共同参画関連事業への参加につなげていく事業でもある。</p> <p>今後も工夫を凝らした事業の企画・実施に努めること。</p>
利用者満足度	<p>施設利用者の満足度は99%の方が「満足」「どちらかといえば満足」と回答しており、また事業満足度については100%の参加者が同様に回答しており高い評価をいただいた。</p> <p>施設に対する「不満」「どちらかといえば不満」の回答については指摘事項に応じて可能な限り速やかに対応した。</p> <p>今後も利用者の声を適切な施設管理と事業運営に活かす運営に努めていく。</p>	<p>利用者満足度はいずれの項目も高い評価を得ている。</p> <p>引き続き利用者ニーズの把握に努め、施設の維持管理を適切に行い、利用者にとって快適な環境を提供するとともに、企画事業の充実などにより更なる向上に努めること。</p>

<p>運営目標の達成状況</p>	<p>施設及び設備器具の維持保全にあたり、基本協定書、業務計画書等に基づき、専門業者による法定点検及び職員による日々の点検を実施し、結果については定期報告書を県に提出し確認を受けている。また利用者の要望や館内点検の結果により不具合が見つかった15件については県に報告し、空調設備取替工事などを実施した。</p> <p>入館者数は、44,600人で前年度とほぼ同程度であった。企画事業についても、「男女共同参画ネットワークセミナー・実践講座」など全100事業を実施し、参加者数は13,360人となり前年度とほぼ同程度であった。</p> <p>利用者の合計は、57,960人となり、前年度に比べ若干減少し、目標値60,000人に対し、2,040人下回った。</p>
<p>施設所管課による総合的な評価及び指導事項</p>	<p>施設管理、運營業務、自主事業等については、協定及び業務計画書等に基づき概ね適正に執行されている。</p> <p>施設の修繕についても、速やかな対応がとられている。また、企画事業にも創意工夫が見られ、今年度は県の第4次男女共同参画計画の基本目標や施策の方向を鑑み、女性の健康や活躍支援を目的とした講座等を開催し、これらの自主努力により総合的な利用者満足度も高い評価を得ている。今後も利用者満足度調査等の結果に基づき、利用者等の意見に対する業務改善を図るよう指導した。</p> <p>また、当センターは男女共同参画の推進拠点であることから、それぞれの地域のニーズを踏まえながら、市町村や地域で活動する団体、管内の学校等と連携し、地域における様々な課題解決に向けた実践的な事業を実施するよう指導した。</p>
<p>施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況</p>	<p>施設の管理については、より効率的な運営に努めるとともに、利用者の意見や要望等を把握し、迅速に対応していく。施設・設備に関する満足度は高く、利用者からは「講座・セミナーの充実」に期待する声が多いため、今後も期待に添えるよう魅力ある講座等の拡充に努めていく。また、さらに多くの県民にセンターを利用していただけるよう、サービスの向上に努め、PRにも力を入れながら利用者増に努める。</p> <p>事業については、地元学校等と連携して講座を開催することなどにより、地域におけるネットワークづくりを進めていく。</p>

7 管理体制(組織図)

平成30年4月1日現在

